

報道関係各位

平成23年4月4日
株式会社 クロス・マーケティング
(東証マザーズ3629)

消費の「今」を捉え、マーケティング活動を成功に導く『インサイトスコープProject』始動！
第1回セミナー「コミュニケーション・マーケティング活用事例」を開催
～消費者との“繋がり方”が重要視される時代 成功事例に学ぶ～

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都中央区 代表取締役社長:五十嵐 幹)と株式会社宣伝会議(本社:東京都港区 代表取締役社長:東 英弥)は、このたび、「インサイトスコープ委員会」を設立致しました。

当委員会は『インサイトスコープProject』として、複雑化している企業のマーケティング戦略を成功に結び付けるための手法を、代表的なケーススタディや分析データをもとにご紹介することを目的としています。2011年は、コミュニケーション・マーケティングやソーシャルメディアなど、旬のテーマを題材に各専門分野から講演者をお招きし、計3回のセミナーを開催致します。

■第1回セミナー概要

セミナー名	: 「コミュニケーション・マーケティング活用事例」 ～消費者との“繋がり方”が重要視される時代 成功事例に学ぶ～
日時	: 2011年 5月12日(木) 13:30～16:00 (受付開始13:00)
会場	: 南青山313ビル 2階 セミナールーム 東京都港区南青山3-13-16 * 地図はこちら
定員	: 100名 (「宣伝会議」広告主企業限定)
参加費	: 無料
主催	: インサイトスコープ委員会
協力	: 株式会社クロス・マーケティング、株式会社宣伝会議
詳細・お申し込み	: http://www.sendenkaigi.com/insightscope/

■セミナープログラム

13:00	受付開始
13:30～	第1部「トリプルメディアを見据えた 日産のソーシャルメディア活用」(仮) 日産自動車株式会社 グローバルコミュニケーション・CSR本部 アシスタントマネージャー 小川 正太郎 氏
14:30～15:15	第2部「海外で話題の『MROC(マーケティング・リサーチ・オンライン・コミュニティ)の活用法とその成功事例』」(仮) 株式会社クロス・マーケティング 取締役 山崎 晴生
15:20～	第3部 (未定)
16:10	終了予定

■『インサイトスコープProject』とは

『インサイトスコープProject』とは、最新のケーススタディや分析データをもとに、企業におけるマーケティング戦略の発展性や実践手法を情報発信していくプロジェクトです。近年複雑化する、企業のコミュニケーション戦略を成功に導くための、ノウハウや事例をご紹介します。

本プロジェクトは、広告コミュニケーションの専門誌を発行する株式会社宣伝会議と、総合的なマーケティングリサーチサービスを提供する株式会社クロス・マーケティングが、2011年4月1日に設立した「インサイトスコープ委員会」が推進いたします。

2011年は、今後のマーケティング活動に役立てていただくことを目的として、“コミュニケーション・マーケティング”や“ソーシャルメディア”など旬のテーマを題材に、様々な講演者をお招きした計3回のセミナーを開催いたします。

●参加お申込み方法

- ✓ 本セミナーは無料でご参加いただけます。
お申込みフォームに記載してありますプライバシーポリシーをご確認の上、お申込みください。
- ✓ 参加者が定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。
- ✓ プログラム内容、講演者につきましては、やむを得ない事情で変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

■本件に関するお問い合わせ先

インサイトスコープ委員会（株式会社宣伝会議内）
担当：株式会社宣伝会議 藤原、株式会社クロス・マーケティング 来條（らいじょう）
Mail：insightscope@sendenkaigi.co.jp Tel：03-6418-3331

■会社概要

会社名：株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
所在地：東京都中央区銀座8-15-2 銀座COMビル6F
設立：2003年4月1日
公開市場：東証マザーズ（証券コード：3629）
代表者：代表取締役社長 五十嵐 幹
事業内容：マーケティング・リサーチ事業

【東北地方太平洋沖地震について】

このたびの三陸沖を震源とする大震災により被災された皆さま、そのご家族・ご関係者の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興と、被災された地域の皆さまの安全とご健康を心よりお祈り申し上げます。

株式会社クロス・マーケティングでは、国民生活・企業活動に関わるマーケティング活動の支援を通じて、被災地の復興および被災者の救援に貢献させて頂きたいと考えております。

尚、本地震による被災地の復興および被災者の救済に役立てて頂くため、関係会社である株式会社リサーチパネルを通じ調査アンケートにお答え頂いたポイント謝礼額の5%相当を、日本赤十字社を通じて義援金として寄付させていただきます。